

【市内初】中央高架下公園に「ユニバーサルエリア」が誕生します

このたび、誰でも利用できる全天候・多世代型の公園である中央高架下公園に市内初となるユニバーサルエリアが誕生します。



中央高架下公園は、園内が4つのエリアに分かれており、そのうちの3つのエリアが令和5年4月に先行してリニューアルオープンしました。そして、残る1つのエリアである「ユニバーサルエリア」が10月中旬にオープンします。

ユニバーサルエリアは、障害の有無に関係なく誰でも楽しめる広場をコンセプトとしており、楽しい遊びの時間を共有することで多様性を自然に受け入れ、人と人とのつながりが生まれる場所となることを目指しています。また、このエリアには、市内で初めてとなる「ユニバーサルデザイン遊具」を設置します。

○中央高架下公園の概要

所在地 武蔵野市御殿山1丁目

特徴 鉄道高架下にあり、雨天でも利用できる全天候・多世代型公園



市ホームページ

施設案内 中央高架下公園

○設置予定のユニバーサルデザイン遊具

①ディスクブランコ

②オムニスピナー

③イスブランコ（3連ブランコのうち、1基のみユニバーサル対応）

※設置遊具は、市内障害者団体、障害者福祉施設、障害児保護者からの意見をもとに選定しました。

※ユニバーサルデザイン遊具とは、

年齢や性別、文化、言語、障害の有無などにかかわらず、どんな人でも利用できるデザインの遊具のこと